

日本共産党 大津市会議 員団ニュース

No.177
2016年2・3月号

大津市御陵町3-1(市役所内)
TEL&FAX: 077-524-5613

ご意見・ご要望を
お寄せください。
info@otsu-jcp.net



2月通常会議日程

- 3月
3日(木) 代表質問
4日(金)~8日(火)
一般質問
10日(木)~15日(火)
予算常任委員会分科会
17日(木) 常任委員会
22日(火) 予算常任委員会
23日(水) 特別委員会
28日(月) 討論・採決

会場は大津市役所です。ぜひ傍聴にお越しいただき、議論をお聴きください。

*議員の質問、最終日の討論はインターネット中継も行われます。

誰もが安心して暮らせる大津市へ

2期目・越市長の政治姿勢を問う

1月の市長選を経て、2期目の越市政がスタートしました。

2月19日から始まった通常会議では、新年度予算の審議が行われています。骨格予算と共に、政策が具体化され

た肉付け予算(第1次補正予算)が提案され

ました。市長の選挙公約が盛り

込まれています。現在、国政では安倍首相がア

ベノミクスの成果を強調してい

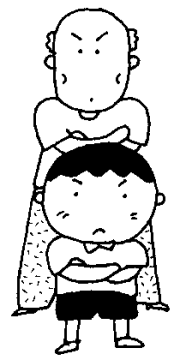
ますが、景気は低迷を続け、一部の大企業は大儲けをあげてい

る一方で、国民の所得は増えないどころか実質的に目減りしていつています。こうした時にこそ、市民生活に寄り添い、暮らしを支える市政運営が求められます。

補正予算と議員報酬の引き上げ条例に反対

今会議初日には、今年度の補正予算が提出され、採択が行われました。

本補正予算には来年4月からの消費税増税を前提にした「年金生活者等支援臨時福祉給付金」支給の準備経費が盛り込まれています。低年金生活者に1回限り1人3万円が支給されるもので、選挙前のバラマキとも言われています。安倍政権の3年間



で年金給付が1・2兆円削減され、高齢者の暮らしはますます大変になっています。期待される方々の気持ちは十分に理解しますが、「名ばかり」の支援では暮らしは良く

「(仮称)がん対策推進条例」議員提案で策定へ!

「がん」に罹患する人が増えています。大津市では、「がん」による死亡者の減少等を目的に各種がん検診に取り組んでいます。がん検診受診率は低率にとどまっています。

大津市議会では、こうした現状をうけ、市民の生命・健康を守る立場から、がん対策推進を「ミッションロードマップ」(議会内の取り組み計画)に盛り込み、全会派の代表で構成する政策検討会議でがん対策



政策検討会議での議論の様子

に関して議論を重ねてき、この2月通常会議に「(仮称)がん対策推進条例」を上程することにしました。

条例は、がんの予防、早期発見の推進、がん患者やその家族への支援などを目指しています。

引き続き市民のみなさんとともに「がん」対策に取り組んでいきます。

2月議会が(2月通常会議 3月28日まで) はじまりました

新年度予算の主な事業

- 転入者対象の中古住宅の改築費用助成 200万円
- ↓ 住宅リフォーム制度は廃止
- 使用料手数料等の負担増 4000万円
- コールセンター業務委託料 3089万円、● 市民病院の独立行政法人化経費 5600万円、● マイナンバー事務経費 4400万円
- 富士見市民プール移転整備経費 1億5400万円、● ごみ処理施設整備・運営 698億円

- 子どもの医療費助成拡大、○ 幼稚園子育て支援(3年保育準備、預かり保育)、○ 児童クラブ整備(公立2か所新設、民間に運営補助)、○ 市民センター改築(平野、大石)、
- ・ 東部学校給食調理場移転新築に向けた費用、・ 競輪場跡地活用の民間事業者募集

*各事業とも担当の予算常任委員会分科会で議論します。

委員会も傍聴は自由です。ぜひお越しください!